

Windows8 がやってきた

ここで勉強すること

- Windows 8 とは
- Windows RT とは
- Windows 8 は今までのパソコンと同様に使える？

WINDOWS 8 とは

Windows のあたらしいバージョン、Windows 8 が発売されました。

このバージョンでは、パソコン自体や、ソフト利用時の動作速度向上の他、パソコンを使っている時より安定して使えるように、様々な工夫がなされています。

なかでも一番大きな変更点は、スタートメニューが廃止され、スタート画面が登場したことでしょう。このスタート画面は、次の方法を使って表示することが出来ます。



- キーボードやパソコン画面周辺にある Windows ボタンを押す
- 画面の斜め端でマウスをクリックする
- マウスで画面の右端から内側にマウスをドラッグすると出てくるメニューで、真ん中のスタートボタンをクリックする

このスタート画面はパソコンの他、タブレットのような、キーボードのない機器でも操作しやすいように作られています。このため、「Windows 8 はパソコンでもタブレットでも使える OS」と言われています。

このスタート画面には、今までどおりソフトの他に、専用の「ストアアプリ」と呼ばれるソフトが表示できることが特徴になっています。



このソフトは、他のパソコンソフトと違って、「ソフトを終了させる」ためのボタンがありません。ほとんどのソフトの画面を閉じる(また Windows ボタンを押すなど)すると、動作は止まります。

スタート画面から「デスクトップ」を選ぶと、今までのパソコンと同じ画面が表示されます。スタートメニューを表示するためのスタートボタンが無くなっているほかは、今までの Windows と変わりません。

今までのソフトもほとんど使うことができます(ただし、外部機器を使うソフトなど、一部動かないソフトがあります)。

WINDOWS RT とは

Windows RT は、Windows 8 を元に、より持ち歩きしやすい機器向けに作られた OS です。Windows 8 と見た目は全く同じですが、ストアアプリ以外はパソコンに最初から入っていたインターネットエクスプローラ、Office などの基本的なソフトしか使うことが出来ません(ストアアプリは、自由に使うことができます)。

ただしその代わりに、パソコンのウィルスに感染してしまう可能性はとても低く、とても安全に使うことができます(ただし、それでもインターネット上のセキュリティにかかわる問題はあります。今までどおりインターネットをする上での注意はしておく必要があります)。

いままでパソコンであたらしいソフトを探して使う ということが無かった人は、これをこのまま使うことも十分可能でしょう。

この Windows RT が搭載されたノートパソコンも販売されています。あたらしいパソコンを買う場合は、間違えないように気をつけましょう。



WINDOWS 8 は今までのパソコンと同様に使える？

見た目が違いますが、使うことには問題はないと思います。スタートメニューがないため迷うこともあるかもしれませんが、よく使うソフトをスタート画面に並べておけば同じように使うことができます。

ストアアプリの種類は今でこそ少ないですが、徐々に増えていっています。次にパソコンを買い換えるときに、あえて Windows 7 を選ぶということは、特になんとも思いません。